

III 事業実施の手続き

6) 様式集

●農地中間管理事業 様式集

《1. 貸付希望者(出し手)》

| | |
|------|-----------------------------|
| 様式1号 | ①貸付希望申出書 ①-2貸付希望申出書(〇月分)の提出 |
| 様式2号 | ②農用地等の借入 あっせん申し出について ③借入調書 |
| 様式3号 | ④農用地利用集積計画 |
| 様式4号 | ⑤覚え書(出し手) ⑤-2覚え書【別紙】(出し手) |
| 様式5号 | ⑥請求書兼振込依頼書(金納) |
| 参考様式 | 貸付希望者情報(貸付希望者のリスト) |
| 参考様式 | 請求書兼振込依頼書(物納) |

《2. 借受希望者(受け手)》

| | |
|-------|---------------------------------|
| 様式6号 | ⑦借受希望申込書 |
| 様式7号 | ⑧借受希望者リスト |
| 様式8号 | ⑨農用地利用配分計画 |
| 様式8号 | ⑨-2農用地利用配分計画【添付書類】(法人以外) |
| 様式8号 | ⑨-3農用地利用配分計画【添付書類】(法人) |
| 様式8号 | ⑨-4農用地利用配分計画【添付書類】(法人以外の法人) |
| 様式9号 | ⑩借受者選定理由 |
| 様式10号 | ⑪利用状況報告書 |
| 様式11号 | ⑫覚え書(受け手) ⑫-2覚え書【別紙】(受け手) |
| 様式12号 | ⑬貯金口座振替依頼書(金納)契約者・公社・金融機関(JA) |
| | ⑭貯金口座振替依頼書(金納)契約者・公社・金融機関(JA以外) |
| 様式13号 | ⑮農用地等借受申込取下書 |
| 参考様式 | 請求書兼領収書(物納) |

農地中間管理事業貸付希望申出書

宮城県農地中間管理機構（みやぎ農業振興公社）を活用し下記農用地等の賃借権設定をしたいので、下記承諾事項に同意し（農業経営基盤強化促進事業・農地移動適正化あっせん事業）の規定によりあっせんを申出します。

なお、不動産業者の介入又は、事前に実質的な契約を締結した事実がないことを申し添えます。

平成 年 月 日

長 殿
農業委員会長 殿

申 出 者 住 所

氏 名 印

生年月日 年 月 日

電話番号

職 業

1. 農用地等の表示
 - ・別紙のとおり
2. 農用地等の利用状況（申請前年度）
 - ・自作していた ・頼んでいた（農業委員会経由・その他）
3. 期間
 - ・期間 年 希望
4. 支払い方法
 - ・金納 ・物納
5. 承諾事項

- | |
|---|
| <p>(1) 「借受者」が見つからない場合は、事業の活用はできないこと。</p> <p>(2) 「借受者」への転貸については、農地中間管理機構（公社）に一任すること。</p> <p>(3) 本申出書に記載の内容は、事業実施のため、必要に応じ、事業に関係する機関、団体、個人へ「情報開示」されることに異議を述べないこと。</p> |
|---|

様式1号(別紙1)

1. 農用地等の表示

| 市町村名 | 所在 | 地番 | 地目 | | 面積 | 希望賃借料 | 備考 |
|------|----|----|-----|----|----------------|---------|----|
| | | | 登記簿 | 現況 | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| 合計 | | 筆 | | | m ² | kg 円 | |

様式1号 (別紙2)

貸付希望申出書に係る市町村等の記入様式

記入年月日： 年 月 日 記入者氏名：

1. 農用地等の表示

| 市町村名 | 所在 | 地番 | 地目 | | 面積 | 希望賃借料 | 希望相手方(受け手) | | マッチング | | 備考 |
|-------|----|----|-----|----|----------------|-------|--------------|----|---------|----|---------|
| | | | 登記簿 | 現況 | | | 氏名 | いる | 現時点でいない | 済み | |
| 公募区域名 | | | | | | | 公募区域内の借受け希望者 | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| 合計 | | | | | m ² | | | | | | kg 円 |

様式1号（添書）

平成 年 月 号
日

宮城県農地中間管理機構
公益社団法人 みやぎ農業振興公社理事長 殿

市町村長
農業委員会長

農地中間管理事業貸付希望申出書（〇月分）の提出について

農地中間管理事業に係る〇月分の貸付希望申出書を下記のとおり提出致します。

記

添付書類

1) 農地中間管理事業貸付希望申出書（様式1号） ○○○○ 他〇件

様式2号

平成 年 月 日

宮城県農地中間管理機構
公益社団法人 みやぎ農業振興公社理事長 殿

市町村長
農業委員会長

農用地等の借入れあっせん申し出について

別紙調書の農用地等は農地中間管理事業に供することと認められるので
〔農業経営基盤強化促進事業〕
〔農地移動適正化あっせん事業〕により貴公社が借入れするようあっせん申出する。

添付書類

- 1) 申出書（様式1号）
- 2) 借入調書（様式2号附表）
- 3) 三条届出書又は利用集積計画（各筆明細書、共通事項）
- 4) 登記事項証明書
- 5) 印鑑証明書（自署の場合は不要）
- 6) 公図（又はこれに代わる地図）

農用地利用集積計画(利用権設定・公社借入)

2. 共通事項

この農用地利用集積計画の定めるところにより設定される利用権は、1の各筆明細に定めるもののほか、次に定めるところによる。

(1) 利用権の設定

1の各筆明細に記載された土地(以下「当該土地」という。)の利用権は、この農用地利用集積計画の公告により設定される。

(2) 借賃の変更

この計画に同意した後、農地法第52条の規定により農業委員会が提供を行う借賃等の情報(以下「借賃等の情報」という。)の提供があった場合には、その借賃等の情報を勘案し、利用権を設定する者(以下「甲」という。)、及び利用権の設定を受ける者(宮城県農地中間管理機構(公益社団法人みやぎ農業振興公社)以下「乙」という。)が協議して定める額(協議が調わなかった場合は農業委員会(市町村)が調整した額)に変更することができる。

(3) 借賃の支払猶予

災害その他やむを得ない事由のため、乙が支払期限までに借賃を支払うことができない場合には、甲は相当と認められる期限までその支払を猶予する。また、乙は当該転借人より借賃が支払われない場合は、甲に対し当該転借人より借賃が支払われるまで猶予する。

(4) 転賃

甲は、乙が目的物を第三者に転賃して当該転借人に使用及び収益させることに異議がない。

(5) 借賃の増額又は減額

目的物の転借人から乙に対して農地法第20条の規定に基づく借賃の増額又は減額の請求があり、乙が当該借賃を増額又は減額する場合には、乙は甲に対して増額又は減額の請求をすることができる。また、民法第609条の規定に基づき、利用権の目的物が農地である場合で、1の各筆明細に定められた借賃が不可抗力により借賃より少ない収益となったときは、その収益の額に至るまで、減額を請求することができる。

増額又は減額すべき額について甲及び乙並びに転借人が協議して定めるものとし、協議が調われないときは農業委員会(市町村)の調整した額とする。

(6) 境界の明示

甲は、当該土地の引渡の時期までに、自己の費用をもって現地において隣地との境界を明示する。

(7) 解約にあたっての相手方の同意

甲及び乙は、1の各筆明細に定める利用権の存続期間の中途において解約しようとする場合には、相手方及び土地所有者の同意を得るものとする。

(8) 修繕及び改良

ア 乙は目的物の修繕及び改良が土地改良法に基づいて行われる場合には、甲と協議のうえ定めるものとする。

イ 目的物の修繕は、甲が行う。ただし、緊急を要するとき、その他甲において行うことができない場合で乙が甲の同意を得て転借人に行わせることができる。

ウ 目的物の改良は、乙が甲の同意を得て転借人に行わせることができる。ただし、その改良が軽微である場合には、その同意を要しない。

エ 修繕費又は改良費の負担又は償還は民法及び土地改良法に従う。

なお、償還すべき有益費の額について甲乙の協議が調われないときは、甲及び乙双方の申し出に基づき市町村(農業委員会)が設定した額とする。

(9) 経常経費

ア 目的物に対する租税公課等は、甲が負担する。

イ かんがい排水、土地改良等に必要な経常費は、原則として乙が転借人に負担させる。

ウ 農業災害補償法に基づく共済金は、乙が転借人に負担させる。

エ 租税以外の公課でイ及びウ以外のものの負担は、その公課等の支払義務者が負担する。

オ その他目的物の通常の維持保存に要する経常費は、乙が転借人に負担させる。

(10) 賃貸借又は使用貸借の解除

乙は、「農地中間管理事業に関する法律」(平成25年法律第101号)第20条に該当するときは、知事の承認を受けて、乙が取得した賃貸借又は使用貸借を解除することができる。

(11) 利用権の消滅

天災地変その他、甲及び乙並びに転借人の責に帰すべからざる理由により当該土地の全部又は一部が滅失し、その目的を達することができなくなつたときは、この農用地利用集積計画の定めるところにより設定された利用権は消滅する。

(12) 目的物の返還

ア 利用権の存続期間が満了したときは、乙はその満了の日から30日以内に甲に対して目的物を現状に回復して返還する。ただし、災害その他の不可抗力、修繕又は改良行為による形質の変更又は目的物の通常の利用によって生ずる形質の変更については、乙は原状回復の義務を負わない。

イ 乙は(8)のエによる場合、その他法令による権利である場合を除き、目的物の返還に際し名目のいかんを問わず、返還の代償を請求してはならない。

(13) 利用権に関する事項の変更の禁止

甲及び乙は、この農用地利用集積計画に定めるところにより設定されている利用権に関する事項は変更しないものとする。ただし、甲乙及び市町村(農業委員会)が協議のうえ、真にやむを得ないものと認められる場合にはこの限りではない。

(14) その他

この農用地利用集積計画に定めのない事項及び農地中間管理事業に要する経費の負担については、甲乙が協議してこの農用地利用集積計画に關し疑義が生じたときは、甲乙及び市町村(農業委員会)が協議して定める。

3. 利用権の設定等を受ける者の農業経営の状況等

該当なし

様式4号

(出し手)

氏名 様

平成 年 月 日

取扱機関 ()

取扱者 ()

覚 え 書

地元市町村農業委員会の農用地利用集積計画又はあっせんで機構（公社）と農用地等の賃貸借契約を締結しますが、下記事項を注意して今後の手続きをお願いします。

1. 賃借料

(1) 金納の場合

賃借料は、平成 年より手数料を差し引いて期間中毎年11月25日までに原則として土地所有者の指定の口座へ払い込みます。

| 年額賃借料 (A) | 手数料 (B) | 年額支払金額 (A - B) |
|-----------|---------|----------------|
| 円 | 円 | 円 |

(2) 物納の場合

賃借料（物納）は、平成 年より期間中原則として毎年12月10日までに耕作者が土地所有者宅に配達することとします。

なお、手数料は毎年11月10日に土地所有者の指定の口座より引き落とします。

| 銘柄 | 等級 | 数量 | 手数料 |
|----|----|----|-----|
| | | kg | 円 |

※借賃等の情報 × 面積 × 1% = 手数料

2. 手数料

農地中間管理事業等実施細則により、出し手の場合・・・賃借料の1%

※物納の場合は、契約締結時の「借賃等の情報」を手数料算出の根拠とします。

3. 賃借料等の支払・徴収開始の時期

耕作者が6月末までに機構より借受けた場合はその年、7月以降に借受けた場合は翌年からの支払・徴収となります。

4. その他

その他分からないことがありましたら、取扱機関（地元農業委員会、JA）または、機構へお尋ね下さい。

様式4号附表

(別紙)

| 利 用 権 を 設 定 す る 土 地 | | | | | | | 借 賃 (kg・円) | 耕作者名 |
|---------------------|---|----|-----|-----|-----------------------|-----|---------------|---------|
| 所 在 | | 地番 | 地 目 | | 面 積 (m ²) | | | |
| 大 字 | 字 | 枝番 | 登記簿 | 現 況 | 登記簿 | 現 況 | | |
| | | | | | | | 賃借権 | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| 合 計 | | 筆 | | | m ² | | | kg 円 |

参考様式

〒
住所

氏名 様

賃借料（物納）請求書兼領収書

当公社の事業をご理解・ご活用いただき厚く御礼申し上げます。

さて、平成 年 月 日 付で利用権設定をした農地の賃借料（物納）として下記の通り請求致しますので平成 年 月 日 までに納入していただきますようお願い申し上げます。

| 銘柄・等級 | 契約数量 | 所有者 |
|-------|------|-----|
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

上記の賃借料正に領収いたしました。

平成 年 月 日

住所

氏名 様

仙台市青葉区堤通雨宮町4-17
公益社団法人 みやぎ農業振興公社
理 事 長

印

様式5号
(借入れ)

請 求 書

¥

ただし、平成 年 月 日付け公告された農用地利用集積計画書に基づく年払賃借料として期間中（平成 年 月 日～平成 年 月 日）毎年11月25日まで支払うよう上記金額を請求する。

なお、手数料等 ¥ _____ は毎年年払賃借料より差し引くことを了承いたします。

平成 年 月 日

宮城県農地中間管理機構
公益社団法人 みやぎ農業振興公社
理事長 殿

住 所

氏 名

印

振 込 依 頼 書

宮城県農地中間管理機構
公益社団法人 みやぎ農業振興公社
理事長 殿

住 所

氏 名

印

貴公社から当方に支払われる年払賃借料は手数料等差し引きのうえ、下記の指定金融機関の預金口座へ振込み願います。なお、口座振込みの際、金融機関の発行する振込金受領書をもって領収書にかえさせていただきます。

記

| 振 込 金 額 | | ¥ | | |
|------------------|------|---------|------|----|
| 指 定 口 座 | 農協 | 本店 | 預金種別 | 普通 |
| | 銀行 | 支店 | | |
| | フリガナ | | | |
| | 口座名義 | | | |
| 金融機関コード | | 口 座 番 号 | | |
| | | | | |

※太枠内の部分についてご記入下さい。

(参考様式)
貸付希望者情報

| NO | 登録年月日 | 区域名 | | 土地所有者 | 住所 | 農用地の内容等 | | | | | | 相手方(借受け希望者) | | | マッチング状況 | | | | |
|----|-------|-----|-----|-------|----|---------|----|-------|------|-------|-----|-------------|----|----|---------|----|----|---|--|
| | | 市町村 | 区域名 | | | 地目 | 筆数 | 登記簿面積 | 作付面積 | 賃借料単価 | 賃借料 | 全部 | 一部 | いる | 現時点でない | 全部 | 一部 | 未 | |
| 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 7 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 8 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 9 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 11 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 12 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 13 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 14 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 15 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 16 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 17 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 18 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 19 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 20 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

農用地等の借受希望申込書

宮城県農地中間管理機構
公益社団法人 みやぎ農業振興公社理事長 殿
(関係市町村経由)

申込年月日 平成 年 月 日

農用地等の借受希望者の募集に関する要領第6条の規定に基づき、下記のとおり申し込みます。
なお、この申込書の記載事項のうち、住所、氏名又は名称、募集区域内外の農業者等の別、希望する農用地等の種別・面積、作付作物の種別等については、法律に基づく募集結果の公表及び県による農用地利用配分計画の縦覧において公表されることを承諾します。

1 借受希望（申込）者の概要

申込者

| | | | |
|------------------|--------|-------|---------------|
| 氏名 (法人名・代表者名) | (ふりがな) | | 印 |
| 住所 | 〒 | | |
| 生年月日(個人) | 昭和・平成 | 年 月 日 | (才) (男・女) |
| 法人の場合 | 設立年月日 | 構成員数 | 名 |
| 連絡先 | 電話 | 携帯 | |

2 借受希望の内容

| | | | | |
|---------|--|-------------|-----------|-----------|
| 希望区域 | 市町村名 | 区域名 | | |
| | ※「公募リスト」に希望区域が無い、又は市町村全域が公募区域の場合は下記に希望を記入ください。 | | | |
| | 【市町村名： 地域名】 | | | |
| | ※貴方の現在の農業経営区域と今回の希望区域との確認です。該当に○をつけてください。 | | | |
| | ア 希望区域内の農業者 | イ 希望区域外の農業者 | ウ 新規参入希望者 | |
| 農用地等の種別 | 条件 | 借受規模 | ㎡ | |
| 作付計画 | ※借受地での作付計画(作物の種別)を記入ください。 | | | |
| 借受期間 | 年 | | | |
| 借受理由 | ※該当する事項に○又は記入ください。 | | | |
| | ア 規模拡大 | イ 経営農地の集約化 | ウ 新規参入 | エ その他 [] |

3 借受希望者の現況(新規就農者・新規参入者については記入不要)

| | | | | | | |
|---------|-----|---|-----|---|---|---|
| 現在の経営規模 | 所有地 | ㎡ | 借受地 | ㎡ | 計 | ㎡ |
| 主な作付作物 | | ㎡ | | ㎡ | | ㎡ |

4 借受希望者の現在の状況

- ①「人・農地プラン」に掲載された地域の中心経営体 ②認定農業者 ③特定農業法人 ④基本構想水準到達者
⑤認定新規就農者 ⑥担い手相互間又は担い手・非担い手間で利用権の交換を行おうとする者 ⑦新規参入者(企業参入含む)

※確認事項

| | | |
|-------------|-----------------------|--------------|
| 該当に○をお願いします | 地域の調和要件(農地法第3条第2項第7号) | 遵守する ・ 遵守しない |
| | 登録の自動更新希望 | 希望する ・ 希望しない |

☆「地域の調和要件」とは、周辺の地域における農地等の農業上の効率的かつ総合的な利用の確保を図ることです。遵守いただけない場合には、公表対象者とはなりません。

※公社記入欄

| 借受希望者リストNo | | | | |
|------------|-----|------|------|-----|
| 市町村名 | 区域名 | 登録年度 | 公表番号 | その他 |
| | | | | |

様式 8 号

平成 第 年 月 号 日

宮城県農地中間管理機構
公益社団法人みやぎ農業振興公社理事長 殿

市町村長 印

農地中間管理事業における農用地利用配分計画(案)について

このことについて、農地中間管理事業として実施することが適当と認められるので、農用地利用配分計画(案)及び借受者選定理由書を送付します。

記

1 借受者の人数 人

○農用地利用配分計画

年度 号

農地中間管理事業の推進に関する法律（平成25年法律第101号）第18条第1項の規定により、
農用地利用配分計画を定める。

平成 年 月 日

所在地

代表者の氏名 理事長 印

(記載注意)

- (1) この各筆明細は、権利の設定を受ける者ごとに別葉とする。
- (2) (B) 欄は、市町村大字別に記載する。
- (3) (B) 欄の「面積」は、登記簿によるものとし、登記簿の面積が著しく事実と相違する場合、登記簿の面積がない場合及び土地改良事業による一時利用の指定を受けた土地の場合には、実測面積を()書きで下段に2段書きする。なお、1筆の一部について利用権が設定される場合には、○○○○㎡の内○○○㎡と記載し、当該部分を特定することのできる図面を添付するとともに、備考欄にその旨を記載する。
- (4) (C) 欄の「種類」は、「賃借権」又は「使用貸借権」のいずれかを記載する。
- (5) (C) 欄の「内容」は、賃借権の設定等による当該土地の利用目的(例えば水田として利用、普通畑として利用、樹園地として利用、農業用施設用地(畜舎)として利用等)を記載する。
- (6) (C) 欄の「存続期間(終期)」は、「○年」又は「○○年○○月○○日(始期)から○○年○○月○○日まで」と記載する。
- (7) (C) 欄の「借賃」は、設定又は移転を受ける権利が賃借権である場合に、当該土地の1年分の借賃の額を記載する。
- (8) (C) 欄の「借賃の支払方法」は、借賃の支払期限と支払方法(例えば、毎年○月○○日までに○○(金融機関名)の○○名義の貯金口座に振り込む等)を記載する。
- (9) 備考欄には、当該土地が農用地等を貸付けの方法により運用することを目的とする信託の引受けにより取得したものである場合は、信託委託者の氏名又は名称及び住所を記載する。

2 共通事項

この農用地利用配分計画の定めるところにより設定又は移転を受ける権利は、1の各筆明細に定めるもののほか、次に定めるところによる。

(1) 賃借権の設定等の条件

1の各筆明細に定める農地中間管理機構（みやぎ農業振興公社）（以下「甲」という。）による賃借権又は使用貸借による権利の設定又は移転（以下「賃借権の設定等」という。）は、賃借権の設定等を受ける者（以下「乙」という。）が当該賃借権の設定等を受けた土地について次のいずれかに該当するときは解除をすることを条件とする。

ア 当該農用地等を適正に利用していないと認められるとき。

イ 正当な理由がなく農地中間管理事業の推進に関する法律第21条第1項の規定による報告をしないとき。

(2) 借賃の支払猶予

甲は、乙が災害その他やむを得ない事由のため、借賃の支払期限までに借賃の支払をすることができない場合には、相当と認められる期日までにその支払を猶予する。

(3) 借賃の改訂

この農用地利用配分計画を定めた後、借賃の改訂に当たっては、農地法第52条の農業委員会が提供する借賃の動向を勘案して、甲、乙が協議して定める額に改訂する。

(4) 転賃

乙は、本計画により権利の設定を受けた土地について転賃してはならない。ただし、あらかじめ甲の承諾を得た場合はこの限りではない。

(5) 遅延損害金

ア 乙は、1の各筆明細に定める期日までに借賃を支払わない場合は、甲に対し、支払期日の翌日から支払日までの間を計算期間とする遅延損害金を支払わなければならない。

イ 遅延損害金は、借賃の額に対し、年14.6パーセントの割合で計算して得た額とする。

(6) 修繕及び改良

ア 甲は、乙の責に帰すべき事由によらないで生じた当該土地の損耗について、自らの費用と責任において当該土地を修繕する。ただし、緊急を要するときその他甲において修繕することができない場合で甲の同意を得たときは、乙が修繕することができる。この場合において、乙が修繕の費用を支出したときは、甲に対して、その費用の償還を請求することができる。

イ 乙は、甲の同意を得て当該土地の改良を行うことができる。ただし、その改良が軽微である場合には甲の同意を要しない。

ウ 修繕費又は改良費の負担及び償還は、民法、土地改良法等の法令に従う。

(7) 解約にあたっての相手方の同意

甲及び乙は、1の各筆明細に定める利用権の存続期間の中途において解約しようとする場合には、相手方及び土地所有者の同意を得るものとする。

(8) 経常経費

ア 目的物に対する租税公課等は、土地所有者が負担する。

イ かんがい排水、土地改良等に必要経常費は、原則として乙が負担する。

ウ 農業災害補償法に基づく共済金は、乙が負担する。

エ 租税以外の公課でイ及びウ以外のものの負担は、その公課等の支払義務者が負担する。

オ その他目的物の通常の維持保存に要する経常費は、乙が負担する。

(9) 賃借権又は使用貸借権の消滅

天災地変その他、甲及び乙並びに土地所有者の責に帰すべからざる理由により当該土地の全部又は一部が滅失し、その目的を達することができなくなつたときは、この農用地利用配分計画の定めるところにより設定又は移転された賃借権又は使用貸借権は消滅にする。

(10) 目的物の返還

賃借権又は使用貸借権の存続期間が満了したときは、乙は、その満了の日から30日以内に、甲に対して、当該土地を原状に回復して返還する。ただし、災害その他の不可抗力、修繕若しくは改良行為又は当該土地の通常の利用によって生ずる形質の変更については、乙は、原状回復の義務を負わない。

(11) 賃借権又は使用貸借権に関する事項の変更の禁止

甲及び乙は、この農用地利用配分計画に定めるところにより設定又は移転される権利に関する事項は変更しないものとする。ただし、甲、乙、及び県が協議の上、真にやむを得ないと認められる場合は、この限りでない。

(12) 権利取得者の責務

ア 乙は、この農用地利用配分計画の定めるところに従い、目的物を効率的かつ適正に利用しなければならない。

イ 乙は、農地中間管理事業の推進に関する法律（平成25年法律第101号）第21条第1項の規定により、毎年、賃借権の設定等を受けた農用地等の利用の状況について、甲に報告しなければならない。

(13) その他

この農用地利用配分計画に定めのない事項及び農地中間管理事業に要する経費の負担については、甲乙が協議してこの農用地利用配分計画に関し疑義が生じたときは、甲乙及び県が協議して定める。

【添付書類】

賃借権の設定等を受ける者の農業経営の状況等

(農業生産法人以外)

| 整理番号 | 氏名又は名称 | | 年齢 | 農作業従事日数 | | 賃借権の設定等を受ける者の主な農具の所有の状況 (F) | | | | | | | | | | | | |
|--|--|----------------------------|-----|--------------------------------------|------------------|-----------------------------|-------|--|--|----------------------------|----|------------------------------|-------|---|-----|---|-------|---|
| | 賃借権の設定等を受ける者が耕作又は養畜の事業に供している農用地の面積 (B) | 賃借権の設定等を受ける者の主たる経営科目 (C) | | 賃借権の設定等を受ける者の世帯員の農作業従事及び雇用労働力の状況 (D) | 雇用労働力 (年間延べ労働日数) | 賃借権の設定等を受ける者の主な家畜の飼育状況 (E) | 種類 | 数量 | | | | | | | | | | |
| 賃借権の設定等を受ける土地の面積 (A) | m ² | m ² | 世帯員 | 農業専従者 | 雇用労働力 (年間延べ労働日数) | 種類 | 数量 | 種類 | 数量 | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | 農地 | 男 | 人 | 農業従事者 | 人 | 乳用牛 | 頭 | トラクター | 台 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他 | 賃借権の設定等を受ける者の権利の取得後にその行う耕作又は用地の事業が、権利を設定し、又は移転しようとする農用地等の周辺の農用地の農業常の利用に及ぼすことが見込まれる影響 (G) | 賃借権の設定等を受ける者の主な家畜の飼育状況 (E) | 種類 | 数量 | 繁殖豚 | 頭 | コンバイン | 台 | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | 賃借権の設定等を受ける者の権利の取得後にその行う耕作又は用地の事業が、権利を設定し、又は移転しようとする農用地等の周辺の農用地の農業常の利用に及ぼすことが見込まれる影響 (G) | 賃借権の設定等を受ける者の主な家畜の飼育状況 (E) | 種類 | 数量 | 肉用豚 | 頭 | 乾燥機 | 台 | | |
| 賃借権の設定等を受ける者の権利の取得後にその行う耕作又は用地の事業が、権利を設定し、又は移転しようとする農用地等の周辺の農用地の農業常の利用に及ぼすことが見込まれる影響 (G) | 賃借権の設定等を受ける者の主な家畜の飼育状況 (E) | 種類 | 数量 | 肉用豚 | 頭 | トラック | 台 | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | 賃借権の設定等を受ける者の権利の取得後にその行う耕作又は用地の事業が、権利を設定し、又は移転しようとする農用地等の周辺の農用地の農業常の利用に及ぼすことが見込まれる影響 (G) | 賃借権の設定等を受ける者の主な家畜の飼育状況 (E) | 種類 | 数量 | 地域との農業における他の農業者との役割分担の状況 (H) | 人 | 台 | 台 | | | |

(記載注意)

- (1) 賃借権の設定等を受ける者の農業経営の状況等の記載は、同一公告に係る計画書中、いずれかにその記載があれば、他はその記載を要しない。
- (2) (A) 欄は、同一公告に係る計画によって、賃借権又は使用貸借権の設定、移転が2つ以上ある場合には、それぞれを合算して面積を記入する。

なお、「その他」には、混牧林地、農業用施設の用に供される土地の別にその面積を記載する。

- (3) (C) 欄は、主たる経営科目を「水稻」、「果樹」、「野菜」、「豚」、 「養鶏」、「酪農」、「肉用牛」、「施設園芸」等と記載する。

- (4) (D) 欄の「農業専従者」とは、自家農業労働日数が年間おおむね150日以上を、 「農業補助者」とは、自家農業労働日数が年間おおむね60～149日の者をいう。

- (5) 賃借権の設定等を受ける者の農業経営の状況等の記載事項の全てが農地台帳により整理されている場合には、農地台帳番号〇〇、氏名又は名称、年齢、年齢、農作業従事日数の記載にかえることができる。

(記載注意)

- (1) 賃借権の設定等を受ける者の農業経営の状況等の記載は、同一公告に係る計画書中、いずれかにその記載があれば、他はその記載を要しない。
- (2) (A) 欄は、同一公告に係る計画によって、賃借権又は使用貸借権の設定、移転が2つ以上ある場合には、それぞれを合算して面積を記入する。なお、「その他」には、混牧林地、農業用施設の用に供される土地の別にその面積を記載する。
- (3) (C) 欄の「農畜産物名」欄には、法人の生産する農畜産物のうち、粗収益の50%を超えると認められるものの名称を記載する。なお、いずれの農畜産物の粗収益も50%を超えない場合には、粗収益の多いものから順に3つの農畜産物の名称を記載する。
- (4) (C) 欄の「関連事業等の内容」には、法人の農業に関連する事業(①農畜産物を原料又は材料として使用する製造又は加工、②農畜産物の貯蔵、運搬又は販売、③農業生産に必要な資材の製造、④農作業の受託)、農業と併せ行う林業、農事組合法人が行う共同施設の設置又は農作業の共同化に関する事業を記載する。
- (5) (C) 欄の「権利取得後」欄には、権利を取得しようとする農地又は採草放牧地(以下「農地等」という。)を耕作又は養畜の事業に供することとなる日を含む事業年度以後の状況を記載する。
- (6) (C) 欄の「農業」欄には、法人の農業(関連事業等を含む。以下「農業」という。)の売上高の合計を記載し、それ以外の事業の売上高については、「左記以外の事業」欄に記載する。また「1年前」から「3年前」の各欄には、その法人の決算が確定している事業年度の売上高の農用地利用配分計画の公告前3事業年度分をそれぞれ記載し(実績のない場合には空欄)、「初年度」から「3年目」の各欄には、権利を取得しようとする農用地等を耕作又は養畜の事業に供することとなる日を含む事業年度を初年度とする3事業年度分の売上高の見込みをそれぞれ記載する。
- (7) (D) 欄の「議決権又は株式の数」欄には、株式会社にあつては株式(議決権のあるものに限る。)の数を記載する。
- (8) (D) 欄の「前年実績」欄には、農用地利用配分計画の公告の日を含む事業年度の前事業年度において法人の行う農業に常時従事している構成員の農業への年間従事日数を記載し、「見込み」欄には、権利を取得しようとする農用地等における労働管理や市場開拓等に従事した日数も含まれる。
- なお、「年間農業従事日数」には、農業部門における労働管理や市場開拓等に従事した日数も含まれる。
- (9) (D) 欄の「法人と構成員との取引関係等の内容」欄には、例えば、「法人から生産物を購入している食品会社」、「法人に農作業を委託している農家」、「法人に肥料を販売する肥料会社」、「法人と特許権の専用実施権の認定を行っている種苗会社」等と記載する。
- (10) (E) 欄の「住所」欄には、農事組合法人にあつては理事、合名会社、合資会社又は合同会社にあつては業務執行権を有する社員、株式会社にあつては取締役(以下「業務執行役員」という。)が生活の本拠としている場所を記載する。
- (11) (E) 欄の「年間農業従事日数」欄の「前年実績」欄には、農用地利用配分計画の公告の日を含む事業年度の前事業年度において法人の行う農業に常時従事している業務執行役員の農業への年間従事日数を記載し、「見込み」欄には、権利を取得しようとする農用地等における労働管理や市場開拓等に従事した日数も含まれる。
- (12) (E) 欄の「年間農業従事日数」欄の「前年実績」欄には、農用地利用配分計画の公告の日を含む事業年度の前事業年度において業務執行役員が行った農業への年間従事日数の内数として、その行った耕うん、播種、施肥、刈取り等の農業に従事した年間日数を記載し、「見込み」欄には、権利を取得しようとする農用地等を耕作又は養畜の事業に供することとなる日を含む事業年度において業務執行役員の行うこととなる農業への年間従事日数の内数として、その行った耕うん、播種、施肥、刈取り等の農業に従事する年間日数の見込みを記載する。

【添付書類】

賃借権の設定等を受ける者の農業経営の状況等
(農業生産法人以外の法人)

| 整理番号 | | 法人の名称 | | |
|---|----------------|---|------------------|-----------|
| 賃借権の設定等を受ける土地の面積 (A) | m ² | 賃借権の設定等を受け る法人が耕作又は養畜 の事業に供している農 用地の面積 (B) | | |
| | | 農地 | 農地 | |
| | 採草 放牧地 | m ² | 農地 | 農地 |
| | | | 採草 放牧地 | 採草 放牧地 |
| その他 | | | | |
| 賃借権の設定等を受ける法人の業務執行役員等の状況 (D) | | 賃借権の設定等を受ける法人の主な 家畜の飼育状況 (F) | | |
| 氏名 | 役職名 | 住所 | 年間農業従事日数 前年実績 | |
| | | | 見込み | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| 賃借権の設定等を受ける法人の主な 状況 (G) | | 賃借権の設定等を受ける法人の主な 状況 (F) | | |
| 種類 | 数量 | 種類 | 数量 | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| 雇用労働力 (年間延日数) | | 人日 | | |
| 賃借権の設定等を受ける者の権利の取得後におけるその行 う耕作又は養畜の事業が、権利を設定し、又は移転しよ うとする農用地等の周辺の農用地の農業上の利用に及ぼすこ とが見込まれる影響 (H) | | 地域との農業における 他の農業者戸の役割分 担の状況 (I) | | |

(記載注意)

- (1) (A) 欄は、同一公告に係る計画によって、賃借権又は使用貸借権の設定が2つ以上ある場合には、それぞれを合算して面積を記入する。
- (2) (C) 欄の「賃借権等の設定を受ける法人の主たる生産作物名」欄には、法人の生産する農畜産物のうち、粗収益の50%を超えるものと認められるものの名称を記載する。
なお、いずれの農畜産物の粗収益も50%を超えない場合には、粗収益の多いものから順に3つの農畜産物の名称を記載する。
- (3) (D) 欄の「住所」欄には、取締役、理事、執行役、支店長等の役職に就いている者で、実質的に業務執行の権限を有し、地域との調整役として対応できる者が生活の本拠として居る場所を記載する。
- (4) (D) 欄の「年間農業従事日数」欄には、農用地利用配分計画の公告の日を含む事業年度の前事業年度において法人の行う農業に常時従事している業務執行役員等の農業への年間従事日数を記載し、「見込み」欄には、権利を取得しようとする農地等を耕作又は養畜の事業に供することとなる日を含む事業年度における農業への年間従事日数の見込みを記載する。なお、「年間農業従事日数」には、農業部門における労務管理や市場開拓等に従事した日数も含まれる。

平成 年度 農地中間管理事業で借り受けた農地等の利用状況

住所 _____
 氏名 _____ 印 _____
 電話 _____

No _____
 ページ _____
 提出日 平成 年 月 日

1 機構から借り受けした農用地の作付け状況（1筆毎に作付けした作物名を記入してください）

| No | 所在地 | 地目 | 面積(m ²) | 作物名 | 借受開始 | 借受終了 |
|----|-----|----|---------------------|-----|------|------|
| 1 | | | | | | |
| 2 | | | | | | |
| 3 | | | | | | |
| 4 | | | | | | |
| 5 | | | | | | |
| 6 | | | | | | |
| 7 | | | | | | |
| 8 | | | | | | |
| 9 | | | | | | |
| 10 | | | | | | |
| 11 | | | | | | |
| 12 | | | | | | |
| 13 | | | | | | |
| 14 | | | | | | |
| 15 | | | | | | |
| 16 | | | | | | |
| 17 | | | | | | |
| 18 | | | | | | |
| 19 | | | | | | |
| 20 | | | | | | |
| 21 | | | | | | |
| 22 | | | | | | |
| 23 | | | | | | |
| 24 | | | | | | |
| 25 | | | | | | |
| 26 | | | | | | |
| 27 | | | | | | |
| 28 | | | | | | |
| 29 | | | | | | |
| 30 | | | | | | |
| 計 | | | | | | |

2 各作物毎の10a当たり収穫量

| 作物名 | 収穫量(kg) |
|-----|---------|
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |

3 周辺の農用地の農業上の利用に及ぼしている影響

なし ・あり→

4 地域の農業における他の農業者との役割分担の状況

5 その法人の業務を執行する役員のうち、その法人の行う耕作又は養畜の事業に常時従事する者の氏名及び役職名並びにその法人の行う耕作又は養畜の事業への従事状況

| 氏名 | 役職名 | その者の耕作又は養畜の事業への従事状況 | |
|----|-----|------------------------------------|-------------------------|
| | | その法人が耕作又は養畜の事業（労務管理や市場開拓等を含む）を行う期間 | その内その者が該当事業に参画・関与している期間 |
| | | ケ月/年 | ケ月/年(実績) |

※ 農地中間管理事業の推進に関する法律第18条第4項第3号に規定する者の場合、定款又は寄附行為の写しを添付すること。

様式11号

(受け手)

氏名 様

平成 年 月 日

取扱機関 ()

取扱者 ()

覚 え 書

宮城県知事認可の農用地利用配分計画で機構（公社）と農用地等の賃貸借契約を締結しますが、下記事項を注意して今後の手続きをお願いします。

1. 賃借料

(1) 金納の場合

賃借料は、平成 年より手数料を上乗せし期間中毎年11月10日までに原則として耕作者の指定の口座より引き落とします。

| 年額賃借料 (A) | 手数料 (B) | 年額徴収金額 (A+B) |
|-----------|---------|--------------|
| 円 | 円 | 円 |

(2) 物納の場合

賃借料（物納）は、平成 年より期間中原則として毎年12月10日までに耕作者が土地所有者宅に配達することとします。

なお、手数料は毎年11月10日に耕作者の指定の口座より引き落とします。

| 銘柄 | 等級 | 数量 | 手数料 |
|----|----|----|-----|
| | | kg | 円 |

※借賃等の情報 × 面積 × 1% = 手数料

2. 手数料

農地中間管理事業等実施細則により、受け手の場合・・・賃借料の1%

※物納の場合は、契約締結時の「借賃等の情報」を手数料算出の根拠とします。

3. 賃借料等の徴収開始の時期

6月末までに機構より借受けた場合はその年、7月以降に借受けた場合は翌年からの徴収となります。

4. その他

その他分からないことがありましたら、取扱機関（地元農業委員会、JA）または、機構へお尋ね下さい。

①金融機関

貯金口座振替依頼書

_____ 農業協同組合

支所
御中
支店

私（契約者）は宮城県農地中間管理機構（公益社団法人みやぎ農業振興公社）に支払う（貸借料）を口座振替によって支払うこととしたので、下記の事項を確約のうえ依頼します。

平成 年 月 日

| | | | | |
|------------------|-------------|---|--------------------|--------------------------------|
| 収 納 団 体 名 | | 公益社団法人みやぎ農業振興公社 | 太枠内の部分についてご記入ください。 | |
| 契 約 者 | 契約者番号 | | 料金等 の種類 | 貸借料 |
| | 住 所 | 〒 (-) TEL () | | |
| | フリガナ 氏 名 | | | 印 |
| 口 座 名 義 | 住 所 | 上記の住所と異なるときに記入してください。 〒 (-) TEL () | | |
| | フリガナ 氏 名 | 上記の氏名と異なるときに記入してください。 | | お届け印 印 |
| | 指 定 口 座 | 農 協 | 本所(本店) 支所(支店) | 貯金種別 1. 普 通 (組合員) 2. 当 座 |
| | | 金 融 機 関 コード | 口 座 番 号 | |
| | | | | |
| 振 替 日 | | 月 日 (金融機関休業日の場合は翌営業日) | | |

- 1 私（契約者）が支払うべき料金等について、貯金口座から引落しのうえ、お支払いください。なお、振替日が変更された場合には、変更後の振替日をもって処理されてもさしつかえありません。
- 2 貯金の引落しにあたっては、当座勘定約定書または貯金規定にかかわらず、小切手の振出または貯金通帳および貯金払戻請求書の提出はいたしません。
- 3 貯金口座の残高が振替日において振替金額に満たないときは、公社の再指定する日までに入金いたします。
- 4 この契約は、貴組合が必要と認めた場合には、私に通知することなく解除されても異議はありません。
- 5 この貯金口座振替について、かりに紛議が生じても、貴組合の責によるものを除き、貴組合にはご迷惑をかけません。

| | |
|---------------------|---|
| 金融機関 使用欄 | (不備返却時由) 1. 預金取引なし 2. 印鑑相違 3. 記載事項相違 { 口座名義, 預金項目 } { 口座番号 } 4. その他 |
|---------------------|---|

②公社

貯金口座振替依頼書

_____ 農業協同組合

支所
御中
支店

私（契約者）は宮城県農地中間管理機構（公益社団法人みやぎ農業振興公社）に支払う（貸借料）を口座振替によって支払うこととしたので、下記の事項を確約のうえ依頼します。

平成 年 月 日

| | | | | | |
|------------------|-----------------------|---|------------------|------------|---------------------------|
| 収 納 団 体 名 | 公益社団法人みやぎ農業振興公社 | 太枠内の部分についてご記入ください。 | | | |
| 契 約 者 | 契約者番号 | | | 料金等 の種類 | 貸借料 |
| | 住 所 | 〒 (-) TEL () | | | |
| | フリガナ 氏 名 | | | | 印 |
| 口 座 名 義 | 住 所 | 上記の住所と異なるときに記入してください。 〒 (-) TEL () | | | |
| | フリガナ 氏 名 | 上記の氏名と異なるときに記入してください。 | | | お届け印 印 |
| | 指 定 口 座 | 農 協 | 本所(本店) 支所(支店) | 貯金種別 | 1. 普 通 (組合員) 2. 当 座 |
| | | 金 融 機 関 コード | | 口 座 番 号 | |
| | | | - | | |
| 振 替 日 | 月 日 (金融機関休業日の場合は翌営業日) | | | | |

- 1 私（契約者）が支払うべき料金等について、貯金口座から引落しのうえ、お支払ください。なお、振替日が変更された場合には、変更後の振替日をもって処理されてもさしつかえありません。
- 2 貯金の引落しにあたっては、当座勘定約定書または貯金規定にかかわらず、小切手の振出または貯金通帳および貯金払戻請求書の提出はいたしません。
- 3 貯金口座の残高が振替日において振替金額に満たないときは、公社の再指定する日までに入金いたします。
- 4 この契約は、貴組合が必要と認めた場合には、私に通知することなく解除されても異議はありません。
- 5 この貯金口座振替について、かりに紛議が生じても、貴組合の責によるものを除き、貴組合にはご迷惑をかけません。

| | |
|---------------------|---------|
| 金融機関 使用欄 | (農協照合印) |
|---------------------|---------|

③契約者

貯金口座振替依頼書

_____ 農業協同組合

支所
御中
支店

私（契約者）は宮城県農地中間管理機構（公益社団法人みやぎ農業振興公社）に支払う（貸借料）を口座振替によって支払うこととしたので、下記の事項を確約のうえ依頼します。

平成 年 月 日

| | | | | | |
|------------------|-----------------------|---|------------------|---------|---------------------------|
| 収 納 団 体 名 | 公益社団法人みやぎ農業振興公社 | 太枠内の部分についてご記入ください。 | | | |
| 契 約 者 | 契約者番号 | | 料金等 の種類 | 貸借料 | |
| | 住 所 | 〒 (-) TEL () | | | |
| | フリガナ 氏 名 | | | | 印 |
| 口 座 名 義 | 住 所 | 上記の住所と異なるときに記入してください。 〒 (-) TEL () | | | |
| | フリガナ 氏 名 | 上記の氏名と異なるときに記入してください。 | | | お届け印 印 |
| | 指 定 口 座 | 農 協 | 本所(本店) 支所(支店) | 貯金種別 | 1. 普 通 (組合員) 2. 当 座 |
| | | 金 融 機 関 コ ー ド | | 口 座 番 号 | |
| | | | | | |
| 振 替 日 | 月 日 (金融機関休業日の場合は翌営業日) | | | | |

- 1 私（契約者）が支払うべき料金等について、貯金口座から引落しのうへ、お支払ください。なお、振替日が変更された場合には、変更後の振替日をもって処理されてもさしつかえありません。
- 2 貯金の引落しにあたっては、当座勘定約定書または貯金規定にかかわらず、小切手の振出または貯金通帳および貯金払戻請求書の提出はいたしません。
- 3 貯金口座の残高が振替日において振替金額に満たないときは、公社の再指定する日までに入金いたします。
- 4 この契約は、貴組合が必要と認めた場合には、私に通知することなく解除されても異議はありません。
- 5 この貯金口座振替について、かりに紛議が生じてても、貴組合の責によるものを除き、貴組合にはご迷惑をかけません。

| | | | | | | | |
|---------|---|---|---|---|---|---|---|
| 顧 客 番 号 | | | | | | | |
| 7 | 1 | 2 | 4 | 4 | 7 | 9 | 4 |

| |
|------|
| 口振番号 |
| 0 1 |

①お客様控

| | | | |
|-------|----|----|---|
| 申込年月日 | 年 | 月 | 日 |
| 市外局番 | 局番 | 番号 | |

| | | | |
|------|-----|-----|-------|
| お申込者 | お名前 | | |
| | ご住所 | 〒 | |
| | | 都 道 | 区 市 郡 |
| | | 府 県 | 町 |

預金口座振替登録書(集金代行)

| | | | |
|-------|---------------------|---------|---------------------------|
| 収納企業名 | 三菱UFJニコス株式会社(NICOS) | 振替日・払込日 | 27日もしくは12日(休業日の場合はその翌営業日) |
|-------|---------------------|---------|---------------------------|

私は、三菱UFJニコスから請求された金額を私名義の預金から口座振替により支払うことにしたいので、②金融機関控記載の預金口座振替規定条項を確約の上依頼します。なお、本書は三菱UFJニコス以外の請求については使用できないものとします。

| | |
|--------------------|------|
| 口座名義人 (預金者のお名前) | フリガナ |
|--------------------|------|

ゆうちょ銀行以外の金融機関またはゆうちょ銀行のうちどちらか一つをご指定ください。

| | | | | |
|-------------------|--------------|----------------|-----|------|
| ゆうちょ銀行 以外の金融機関 | ご指定口座 | 銀行 (本店) | 支店 | 御中 |
| | | 信用金庫 (農協) (労金) | 出張所 | |
| | ①普通預金 (総合口座) | ②当座預金 | 店番号 | 口座番号 |

| | | | | |
|--------|---------|---------------|--------------------------|-------------------|
| ゆうちょ銀行 | 種目コード | 契約種別コード | 記号 (6桁目がある場合は半角にご記入ください) | 番号 (右につめてご記入ください) |
| | 166341 | | 0※ | |
| | 払込先口座番号 | 00190-5-73326 | 払込先加入者名 | 三菱UFJニコス株式会社 |

| | | |
|--------|------|---------|
| 料金等の種類 | 賃借料等 | 金融機関コード |
|--------|------|---------|

| | | | | |
|------|------|------|------|---------|
| 振替金額 | 支払回数 | 開始年月 | 終了年月 | A 当月上乗せ |
| 円 | | 年 月 | 年 月 | 円 |

●指定する月のみ振替を行う場合

| | | | | | | |
|-------|---|---|---|---|---|---|
| 指 定 月 | 月 | 月 | 月 | 月 | 月 | 月 |
|-------|---|---|---|---|---|---|

●ボーナス月上乗せを行う場合

| | |
|-------|-------|
| ボーナス月 | 上乗せ金額 |
| 月 月 | 円 |

| |
|---------------------------------|
| 収納依頼企業名 |
| 〒981-0914 仙台市 青葉区 堤通兩宮町 4-17 |
| 公益社団法人みやぎ農業振興公社 |
| 022-275-9191 |

—— お客様へ ——

- 本件預金口座振替分のご通帳上の表示はN.S、ニコス、NICOS、クレジット、カブ等となる場合がありますのでご了承ください。
- お振替内容のご照会につきましては直接ご契約先へお願いします。
- ご入金日は振替日・払込日の前日迄にお願いします。
- 金融機関の口座情報・ゆうちょ銀行の記号/番号のご記入に際しては、預金通帳等をご確認のうえ、お間違いのないようご記入願います。

番号は、右につめてご記入ください。

番号は、右につめてご記入ください。
(注)最後は必ず「1」になります。
記入例②をご覧ください。

(収納企業使用欄)

| | | | | | | | |
|------|---|---|---|---|---|---|---|
| 顧客番号 | | | | | | | |
| 7 | 1 | 2 | 4 | 4 | 7 | 9 | 4 |

| |
|------|
| 口振番号 |
| 01 |

②金融機関控
委託者→中央システムセンター

| | |
|-------|-------|
| 申込年月日 | 年 月 日 |
|-------|-------|

預金口座振替依頼書・自動払込利用申込書 (収 加)

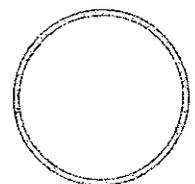
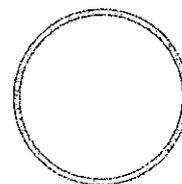
| | | | |
|-------|---------------------|---------|---------------------------|
| 収納企業名 | 三菱UFJニコス株式会社(NICOS) | 振替日・払込日 | 27日もしくは12日(休業日の場合はその翌営業日) |
|-------|---------------------|---------|---------------------------|

私は、三菱UFJニコスから請求された金額を私名義の預金から口座振替により支払うことにしたいので、下記預金口座振替規定条項を確約の上依頼します。なお、本書は三菱UFJニコス以外の請求については使用できないものとします。

| | |
|--------------------|------|
| 口座名義人 (預金者のお名前) | フリガナ |
|--------------------|------|

金融機関お届け印
(お届けサイン)

(押し直し専用)



ゆうちょ銀行以外の金融機関またはゆうちょ銀行のうちどちらか一つをご指定ください。

| | | | |
|-------------------|--------------------|----------------|------------|
| ゆうちょ銀行 以外の金融機関 | ご指定口座 | 銀行 | (本店) |
| | | (信用金庫) (信用組合) | (支店) (出張所) |
| | | (農協) (漁協) (労金) | |
| | ①普通預金 (総合口座) ②当座預金 | 店番号 | 口座番号 |

取扱店日附印

| | | | | |
|--------|---------|---------------|---------|------------------|
| ゆうちょ銀行 | 種目コード | 契約種別コード | 記号 | 番号 (右づめでご記入ください) |
| | 166341 | | 0 | |
| | 払込先口座番号 | 00190-5-73326 | 払込先加入者名 | 三菱UFJニコス株式会社 |

| | | |
|--------|------|---------|
| 料金等の種類 | 貸借料等 | 金融機関コード |
|--------|------|---------|

| |
|---------|
| 検印 |
| 金融機関使用欄 |
| 印鑑照合 |
| 受付印 |

預金口座振替規定(ゆうちょ銀行を除く)

1. 預金の支払手続については、当座勘定約定または普通預金規定にかかわらず、当座小切手の振出しまたは普通預金払戻請求書を提出いたしませんから貴店所定の方法で処理してください。なお、振替日が変更された場合は請求書に記載された日付をもって処理されてもさしつかえありません。
2. 指定預金口座の残高が振替日において引落請求額の金額に満たないときは、私に通知することなく引落請求票を返却されても又、指定日以降に再度振替えられても異議ありません。
3. この預金口座振替契約は貴店が必要と認めた場合には、私に通知することなく解除されても異議ありません。
4. 上記顧客番号につき別番号の追加利用、又は変更があっても本書は有効として扱われてさしつかえありません。
5. この取引についてかりに紛議が生じても貴店あるいは三菱UFJニコス株式会社の責によるものを除き、すべて私と収納依頼企業との間において解決するものとし、貴店および三菱UFJニコス株式会社には一切ご迷惑をかけません。

※ゆうちょ銀行をご指定の場合は自動払込み規定が適用されます。

| |
|---------------------------------|
| 収納依頼企業名 |
| 〒981-0914 仙台市 青葉区 堤通兩宮町 4-17 |
| 公益社団法人みやぎ農業振興公社 |
| 022-275-9191 |

※預金口座振替依頼書・自動払込利用申込書に不備がありましたら、下記該当箇所に○印をつけて三菱UFJニコスへご返送ください。

- | | | |
|----------|-----------|-----------|
| 1. 印鑑相違 | 2. 預金種目相違 | 3. 印鑑不鮮明 |
| 4. 名義人相違 | 5. 口座番号相違 | 6. 預金取引なし |
| 7. 支店名相違 | 8. その他() | |

【不備返送先】

〒274-8790 日本郵便株式会社船橋東郵便局私書箱第30号
三菱UFJニコス株式会社 中央システムセンター 宛

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------|-----|---|---|---|---|---|---|--|--|------|---|-------|--|----|--|----|--|---|--|
| 顧客番号 | | | | | | | | | | 口座番号 | | ③契約先控 | | | | | | | |
| 7 | 1 | 2 | 4 | 4 | 7 | 9 | 4 | | | 0 | 1 | | | | | | | | |
| お申込者 | お名前 | | | | | | | | | | | 申込年月日 | | 年 | | 月 | | 日 | |
| | | | | | | | | | | | | 市外局番 | | 局番 | | 番号 | | | |
| | 〒 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 都道府県 | | | | | | | | | | 区市郡 | | 町 | | | | | | | |

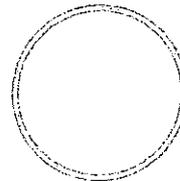
預金口座振替登録書(集金代行)

| | | | |
|-------|---------------------|---------|---------------------------|
| 収納企業名 | 三菱UFJニコス株式会社(NICOS) | 振替日・払込日 | 27日もしくは12日(休業日の場合はその翌営業日) |
|-------|---------------------|---------|---------------------------|

私は、三菱UFJニコスから請求された金額を私名義の預金から口座振替により支払うことにしたいので、②金融機関控記載の預金口座振替規定条項を確約の上依頼します。なお、本書は三菱UFJニコス以外の請求については使用できないものとします。

| | | | |
|--------------------|------|--|--|
| 口座名義人 (預金者のお名前) | フリガナ | | |
|--------------------|------|--|--|

金融機関お届け印



ゆうちょ銀行以外の金融機関またはゆうちょ銀行のうちどちらか一つをご指定ください。

| | | | | | |
|-------------------|-------|-------------|-------|-----|------|
| ゆうちょ銀行 以外の金融機関 | ご指定口座 | 銀行 | | 本店 | |
| | | 信用金庫 | 信用組合 | 支店 | |
| | | 農協 | | 出張所 | |
| | | ①普通預金(総合口座) | ②当座預金 | 店番号 | 口座番号 |

| | | | | |
|---------|--------|---------------|-----------------------------|-----------------|
| ゆうちょ銀行 | 種目コード | 契約種別コード | 記号 (6桁目がある場合は※欄にご記入ください) | 番号(右つめでご記入ください) |
| | 166341 | | 0※ | |
| 払込先口座番号 | | 00190-5-73326 | 払込先加入者名 | 三菱UFJニコス株式会社 |

| | | | | | | |
|--------|------|---------|--|--|--|--|
| 料金等の種類 | 貸借料等 | 金融機関コード | | | | |
|--------|------|---------|--|--|--|--|

| | | | | |
|------|------|------|------|--------|
| 振替金額 | 支払回数 | 開始年月 | 終了年月 | △当月上乗せ |
| 円 | | 年 月 | 年 月 | 円 |

●指定する月のみ振替を行う場合

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 指 | 定 | 月 | | | | |
| 月 | 月 | 月 | 月 | 月 | 月 | 月 |

●ボーナス月に上乗せを行う場合

| | |
|-------|-------|
| ボーナス月 | 上乗せ金額 |
| 月 月 | 円 |

| | |
|---------|--|
| 制度 / 商品 | |
|---------|--|

| | |
|--------|--|
| 提携先使用欄 | |
|--------|--|

| |
|---------------------------------|
| 収納依頼企業名 |
| 〒981-0914 仙台市 青葉区 堤通兩宮町 4-17 |
| 公益社団法人みやぎ農業振興公社 |
| 022-275-9191 |

- 請求データは、口座情報・ゆうちょ銀行の記号/番号をご確認のうえ、お間違いないようご作成ください。
- 口座振替依頼書は、お客様の署名・捺印がある2枚目の②金融機関控のみをご送付ください。

様式13号
(要領様式第3号)

平成 年 月 日

宮城県農地中間管理機構
公益社団法人
みやぎ農業振興公社理事長 殿

住所

氏名
(法人名・
代表者名)

印

電話番号

農用地等借受申込取下書

平成 年 月 日付けで提出した農用地等の借受希望申込書については、取り下げたいので、申し出します。

参考様式

〒
住所
氏名

賃借料（物納）の納入通知
公益社団法人 みやぎ農業振興公社
平成 年 月 日 付けで利用権設定した農地
賃借料（物納）につきましては、平成 年 12 月
10 日までに納入しますのでご査収下さい。
つきましては、受領量を記入、押印のうえ返送下
さいますようお願いいたします。

宮城県農地中間管理機構
公益社団法人 みやぎ農業振興公社
理 事 長

賃借料（物納）請求書兼領収書

平成 年 月 日 付けで、利用権設定をした農地の賃借料（物納）として、下記の通り
請求します。

| 銘柄・等級 | 契約数量 | 耕作者 |
|-------|------|-----|
| | kg | |
| 受領量 | | |
| Kg | | |

受領した量を記入して下さい。

上記の賃借料正に領収いたしました。

平成 年 月 日

宮城県農地中間管理機構
公益社団法人 みやぎ農業振興公社
理 事 長

住所

氏名

印

7) 様式集 (記載例)

農地中間管理事業貸付希望申出書

宮城県農地中間管理機構（みやぎ農業振興公社）を活用し下記農用地等の賃借権設定をしたいので、下記承諾事項に同意し（農業経営基盤強化促進事業・農地移動適正化あっせん）あっせんを申出します。

なお、不動産業者の介入又は、事前に実質的な契約を締結した事実がないこと

市町村への提出日を記入願います。

平成 年 月 日

長 殿
農業委員長 殿

申出者住所 ○○町●●●1111番地

氏名 宮城野 次郎

宮城印野

生年月日 S 30年 3月 3日

電話番号 0123-456-7890

職業 □○△★

- 1. 農用地等の表示
・別紙のとおり
2. 農用地等の利用状況（申請前年度）
・自作していた ・頼んでいた（農委員会経由 ・その他）
3. 期間
・期間 10ヶ年 希望
4. 支払い方法
・金納 ・物納
5. 承諾事項

(1) 「借受者」が見つからない場合は、事業の活用はできないこと。
(2) 「借受者」への転貸については、農地中間管理機構に一任すること。
(3) 本申出書に記載の内容は、事業実施のため、必要に応じ、事業に関係する機関、団体、個人へ「情報開示」されることに同意すること。

様式1号(別紙1)

1. 農用地等の表示

記載例

| 市町村名 | ★★ | | 地番 | 地目 | | 面積 | 希望賃借料 | 備考 |
|------|-------|-----|----|-----|----------------------|----------|-------|----|
| | 公募区域名 | 所在 | | 登記簿 | 現況 | | | |
| ◎◎ | ○○ | 123 | 田 | 田 | 1,012 | 13,000 | | |
| ◎◎ | ○○ | 124 | 田 | 田 | 1,012 | 13,000 | | |
| ◎◎ | ○○ | 125 | 田 | 田 | 1,012 | 13,000 | | |
| ◎◎ | △△ | 100 | 田 | 田 | 936 | 14,000 | | |
| ▲▲ | □□ | 50 | 田 | 田 | 1,012 | 14,000 | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| 合計 | | 5筆 | | | 4,984 m ² | 67,000 円 | kg | |

公募区域は市町村等が記入します。

記載例

様式1号(別紙2)

1. 農用地等の表示

貸付希望申出書に

記入年月日： 年 月 日 記入者氏名：

| 市町村名 | ★★ 所在 | 地番 | 地 | | 積 面 | 希望賃借料 | 希望相手方(受け手) | | マッチング | | 備考 |
|------|----------|-----|-----|----|-------------------------|----------|------------|------------------|-------|---|----|
| | | | 登記簿 | 現況 | | | 氏名 | 公募区域内の 借受け希望者 | 済み | 未 | |
| ◎◎ | ○○ | 123 | 田 | 田 | 1,012 | 13,000 | 宮城太郎 | ○ | ○ | | |
| ◎◎ | ○○ | 124 | 田 | 田 | 1,012 | 13,000 | 宮城太郎 | ○ | ○ | | |
| ◎◎ | ○○ | 125 | 田 | 田 | 1,012 | 13,000 | 宮城太郎 | ○ | ○ | | |
| ◎◎ | △△ | 100 | 田 | 田 | 936 | 14,000 | 広瀬川一郎 | ○ | | ○ | |
| ▲▲ | □□ | 50 | 田 | 田 | 1,012 | 14,000 | 青葉次郎 | | ○ | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| 合計 | | 5筆 | | | 4,984.00 m ² | 67,000 円 | | | | | |

希望相手方(受け手)欄と
マッチング欄は、市町村等が
記入します。

公募区域は市町村等が記入し
ます。

公募区域内の借受け希望者
でない場合、マッチングは不
可となります。

(参考様式)
貸付希望者情報

| NO | 登録年月日 | | 区域名 | | 住所 | 地目 | 農用地の内容等 | | | | 相手方(借受け希望者) | | マッチング状況 | | |
|----|-------|-----|-----|-------|----|----|---------|-------|-----|----|-------------|---------|---------|----|---|
| | 市町村 | 区域名 | 筆数 | 登記簿面積 | | | 作付面積 | 賃借料単価 | 賃借料 | 全部 | 一部 | 現時点ではない | 全部 | 一部 | 未 |
| 1 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 7 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 8 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 9 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 11 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 12 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 13 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 14 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 15 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 16 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 17 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 18 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 19 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 20 | | | | | | | | | | | | | | | |

機構が取りまともめます。
(貸付希望者のリスト化)

農用地等の借受希望申込書

宮城県農地中間管理機構
公益社団法人 みやぎ農業振興公社理事長 殿
(関係市町村経由)

市町村への提出日を記入願います。

申込年月日 平成 年 月 日

農用地等の借受希望者の募集に関する要領第6条の規定に基づき、下記のとおり申し込みます。
なお、この申込書の記載事項のうち、住所、氏名又は名称、募集区域内外の農業者等の別、希望する農用地等の種別・面積、作付作物の種別等については、法律に基づく募集結果の公表及び県による農用地利用配分計画の縦覧において公表されることを承諾します。

1 借受希望（申込）者の概要

申込者

| | |
|------------------|------------------------------------|
| 氏名 (法人名・代表者名) | (ふりがな) みやぎ たろう 宮城太郎 印 |
| 住所 | 〒 □□□-△△△ ○○町●●●1234番地 |
| 生年月日(個人) | 昭和・平成 35年7月7日 (53才) (男・女) |
| 法人の場合 | 設立年月日 構成員数 名 |
| 連絡先 | 電話 (1234)-56-7890 携帯 090-1234-5678 |

2 借受希望の内容

| | | | |
|---------|--|-----|-----------------------|
| 市町村名 | ○○町 | 区域名 | ○○○○ |
| 希望区域 | ※「公募リスト」に希望区域が無い、又は市町村全域が公募区域の場合は下記【市町村名： 地域名】 ※貴方の現在の農業経営区域と今回の希望区域との確認です。該当に○をつけてください。 ア 希望区域内の農業者 イ 希望区域外の農業者 ウ 新規参入希望者 | | |
| 農用地等の種別 | 田 | 条件 | 希望区域内の全農地 |
| 借受規模 | | | 30,000 m ² |
| 作付計画 | ※借受地での作付計画(作物の種別)を記入ください。 水稻・飼料用米 | | |
| 借受期間 | 10年 | | |
| 借受理由 | ※該当する事項に○又は記入ください。 ア 規模拡大 イ 経営農地の集約化 ウ 新規参入 エ その他 [農地交換希望：希望農地面積 0.5ha] | | |

3 借受希望者の現況(新規就農者・新規参入者については記入不要)

| | | | | | | |
|---------|-----|-----------------------|------|-----------------------|----|-----------------------|
| 現在の経営規模 | 所有地 | 10,000 m ² | 借受地 | 50,000 m ² | 計 | 60,000 m ² |
| 主な作付作物 | 水稻 | 40,000 m ² | 飼料用米 | 19,000 m ² | 野菜 | 1,000 m ² |

4 借受希望者の現在の状況

必ず記入願います。

①「人・農地プラン」に掲載された地域の中心経営体 ②認定農業者 ③特定農業法人 ④基本構想水準到達者
⑤認定新規就農者 ⑥担い手相互間又は担い手・非担い手間で利用権の交換を行おうとする者 ⑦新規参入者(企業参入含む)

※確認事項

| | | |
|-------------|-----------------------|------------|
| 該当に○をお願いします | 地域の調和要件(農地法第3条第2項第7号) | 遵守する・遵守しない |
| | 登録の自動更新希望 | 希望する・希望しない |

☆「地域の調和要件」とは、周辺の地域における農地等の農業上の効率的かつ総合的な利用の確保を図ることです。必ず記入願います。

※公社記入欄

| 借受希望者リストNo | | | |
|--------------------|------|------|-----|
| 市町村名 | 登録年度 | 公表番号 | その他 |
| 記入不要です。(公社が記入します。) | | | |

○農用地利用配分計画

○○ 年度 ○○ 号

農地中間管理事業の推進に関する法律（平成25年法律第101号）第18条第1項の規定により、
農用地利用配分計画を定める。

平成 ○○年 ○○月 ○○日

機構が記入します。

所在地： 仙台市青葉区堤通雨宮町4番17号

宮城県農地中間管理機構

公益社団法人 みやぎ農業振興公社

代表者の氏名 理事長

印

第1 賃借権又は使用貸借による権利の設定関係

1 各筆明細

| 整理番号 | 999 | 権利の設定を受ける者の氏名又は名称及び住所 (A) | | (氏名又は名称) | | (住所) | | 借受希望に応募した結果の公表番号等 | 備考 | |
|----------------------|-----|--|-----|----------|-----|----------|-----------|-------------------|----|---------|
| | | 大字 | 字 | 地番 枝番 | 登記簿 | 地目 現況 | 面積 (㎡) | | | 種類 |
| 市町村 | | | | | | | | | | |
| 〇〇 | ★★★ | | ◇◇◇ | 39 | 田 | 田 | 936 | 賃借権 | 水田 | 14,000 |
| 〇〇 | ★★★ | | ◇◇◇ | 45 1 | 田 | 田 | 14,933 | 賃借権 | 水田 | 224,000 |
| 〇〇 | ★★★ | | ◇◇◇ | 45 2 | 田 | 田 | 1,912 | 賃借権 | 水田 | 28,700 |
| 〇〇 | ★★★ | | □□ | 67 | 田 | 田 | 1,912 | 賃借権 | 水田 | 28,700 |
| 〇〇 | ★★★ | | □□ | 68 | 田 | 田 | 3,935 | 賃借権 | 水田 | 59,000 |
| 〇〇 | ★★★ | | □□ | 72 | 田 | 田 | 10,447 | 賃借権 | 水田 | 156,700 |
| 〇〇 | ★★★ | | □□ | 93 1 | 田 | 田 | 4,552 | 賃借権 | 水田 | 67,800 |
| 〇〇 | ★★★ | | □□ | 93 2 | 田 | 田 | 498 | 賃借権 | 水田 | 7,500 |
| 〇〇 | ★★★ | | □□ | 100 | 田 | 田 | 8,142 | 賃借権 | 水田 | 122,100 |
| 〇〇 | ●● | | ◆◆ | 331 | 田 | 田 | 7,430 | 賃借権 | 水田 | 111,500 |
| 合計 | | | | 10筆 | | | 54,697 | | | 820,000 |
| 利用権の設定内容(D)の各筆共通事項 | | <p>存続期間(始期及び終期) H27. 1. 1 ~ H36. 12. 31</p> <p>1. 〈金 納〉 毎年11月10日までに手数料を加えて支払う。</p> <p>2. 〈物 納〉 毎年12月10日までに賃借人が土地所有者宅に届けること。 なお、物納契約手数料は毎年11月10日までに支払う。</p> | | | | | | | | |
| この計画に同意する。権利の設定を受ける者 | | <p>(住所) 〇〇町●●●1234番地</p> <p>(氏名又は名称) 宮城 太郎</p> <p style="text-align: center;">宮 城</p> | | | | | | | | |

【添付書類】

賃借権の設定等を受ける者の農業経営の状況等
(農業生産法人以外)

| 整理番号 | 999 | 宮城 太郎 | 年齢 | 53 | 農作業従事日数 | 250 | | |
|---|--|--------|--------------------------------------|--------------|----------------------------|-------|-------------------------------|-----|
| 氏名又は名称 | 賃借権の設定等を受ける者の農業経営の状況等を受ける者の主たる経営者 (A) | | 賃借権の設定等を受ける者の世帯員の農作業従事及び雇用労働力の状況 (D) | | 賃借権の設定等を受ける者の主な家畜の飼育状況 (E) | | 賃借権の設定等を受ける者の主な農業機械の所有の状況 (F) | |
| 氏名又は名称 | 賃借権の設定等を受ける者が耕作又は養畜の事業に供している農用地の面積 (B) | | 賃借権の設定等を受ける者の主たる経営者 (C) | | 雇用労働力 (年間延べ労働日数) | | 種 類 | |
| 面積 | 面積 | 面積 | 世帯員 | 農業専従者 | 種 類 | 種 類 | 種 類 | 数 量 |
| 農 地 | 54,697 | 60,000 | 男 1 人 | 農業専従者 2 人 | 乳用牛 | トラクター | トラクター | 1 台 |
| 採草放牧地 | | | 女 1 人 | 主として農業に従事する者 | 繁殖牛 | 田植機 | 田植機 | 1 台 |
| その他 | | | | 農業補助者 | 肉用牛 | コンバイン | コンバイン | 1 台 |
| | | | | | 繁殖豚 | 乾燥機 | 乾燥機 | 1 台 |
| | | | | | 肉用豚 | トラック | トラック | 1 台 |
| 賃借権の設定等を受ける者の権利の取得後におけるその行う耕作又は用地の事業が、権利を設定し、又は移転しようとする農用地等の周辺の農用地の農業常の利用に及ぼすことが見込まれる影響 | 水稲 野菜 | | 地域との農業における他の農業者との役割分担の状況 (H) | | | | | |

(記載注意)

- 賃借権の設定等を受ける者の農業経営の状況等の記載は、同一公告に係る計画書中、いずれかにその記載があれば、他はその記載を要しない。
- (A) 欄は、同一公告に係る計画によって、賃借権又は使用貸借権の設定、移転が2つ以上ある場合には、それぞれを合算して面積を記入する。
なお、「その他」には、混牧林地、農業用施設の利用に供される土地の別にその面積を記載する。

(3) (C) 欄は、主たる経営者を「水稲」、「果樹」、「野菜」、「養豚」、「養鶏」、「酪農」、「肉用牛」、「肉用豚」、「施設園芸」等と記載する。

(4) (D) 欄の「農業専従者」とは、自家農業労働日数が年間おおむね150日以上の者を、「農業補助者」とは、自家農業労働日数が年間おおむね60～149日の者をいう。

(5) 賃借権の設定等を受ける者の農業経営の状況等の記載事項の全てが農地台帳により整理されている場合には、農地台帳番号〇〇、氏名又は名称、年齢、農作業従事日数のみの記載にかえることができる。

借受者選定理由書

記載例

登録番号

〇〇

氏名

宮城 太郎

へのマッチング結果

1 マッチングした農地

| No | 所在・地番 | ※選定理由 | | | | | | | | | | | | | | | |
|----|----------------|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| | | 1-1 | 1-2 | 1-3 | 1-4 | 2-1 | 2-2 | 2-3 | 3-1 | 3-2 | 3-3 | 4-1 | 4-2 | 4-3 | 4-4 | 5-1 | 5-2 |
| 1 | 〇〇町★★★字◇◇◇39 | ○ | | | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | ○ | | | | | |
| 2 | 〇〇町★★★字◇◇◇45-1 | ○ | | | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | ○ | | | | | |
| 3 | 〇〇町★★★字◇◇◇45-2 | ○ | | | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | ○ | | | | | |
| 4 | 〇〇町★★★字□□67 | ○ | | | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | ○ | | | | | |
| 5 | 〇〇町★★★字□□68 | ○ | | | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | ○ | | | | | |
| 6 | 〇〇町★★★字□□72 | ○ | | | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | ○ | | | | | |
| 7 | 〇〇町★★★字□□93-1 | ○ | | | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | ○ | | | | | |
| 8 | 〇〇町★★★字□□93-2 | ○ | | | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | ○ | | | | | |
| 9 | 〇〇町★★★字□□100 | ○ | | | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | ○ | | | | | |
| 10 | 〇〇町●●●字◆◆331 | ○ | | | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | ○ | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |

下記①～⑤(貸付ルール「基本事項」)の中から該当する項目に○じるしを記入願います。

※選定理由の各項目は以下のとおり

- 貸付先決定のルール「基本原則」：事業規程第12条抜粋より
 - ①借受希望者の規模拡大または分散錯圃の解消につながること
 - 1-1 経営規模拡大と分散錯圃の解消に向けた利用権の交換
 - 1-2 当該地域の集落営農組織への集積促進
 - 1-3 基盤整備事業等の実施計画に沿った農地の集積
 - 1-4 地域の合意により定められた担い手への集積
 - ②既存の担い手の経営に支障を及ぼさないこと
 - 2-1 既存の効率的・安定的農業経営からの貸しはがしがしない
 - 2-2 既存の効率的・安定的農業経営の農地集積を阻害しない
 - 2-3 当該地域の整備状況が同程度の農地等の賃料水準を踏まえ、妥当な賃料である
 - ③新規参入者の効率的かつ安定的な農業経営に配慮すること
 - 3-1 当該地域を希望する担い手が不在で、単一の新規就農者の希望のみ
 - 3-2 当該地域を希望する担い手が不在で、複数の新規就農者のうち他の新規就農者より希望条件に適している。
 - 3-3 農業競争力強化基盤整備事業等の実施計画に沿った新規就農者への農地の集積
 - ④地域農業の健全な発展を旨としつつ、借受希望者のニーズを踏まえて公平・適正に調整すること
 - 4-1 複数の担い手の中で既存耕作農地に隣接し、他の担い手より希望条件等に適合している
 - 4-2 複数の担い手の中で既存耕作農地に近接（ m）し、他の担い手より希望条件等に適合している
 - 4-3 当該地域の唯一の担い手
 - 4-4 当該地域を希望する担い手が不在で、近隣を希望する担い手との交渉による
 - ⑤ その他の理由
 - 5-1 ()
 - 5-2 ()

2 確認事項

- (1) 借入金の状況 滞納 有り 無し
- (2) 市町村税の滞納 滞納 有り 無し
- (3) 賃貸借期間 10 年
- (4) 賃借料の額
- | | | | |
|-----|--------------|----|-------------|
| ・金納 | 15,000 円/10a | 総額 | 820,000 円/年 |
| ・物納 | kg/10a | 総額 | kg/10a |
- (5) 賃借料の納入方法 金納引落 物納持込
- (6) 受け手登録内容の確認 適正 一部修正有り 虚偽の記載有り
- (7) 地域の位置づけ
- ①中心的経営体
 - ②認定農業者
 - ③特定農業法人
 - ④基本構想水準到達者
 - ⑤認定新規就農者
 - ⑥担い手相互間又は担い手・非担い手間で利用権の交換を行おうとする者
 - ⑦新規参入者（企業参入含む）
- (8) 団地（連続して作業ができるほ場）数
- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| ・転貸前（ | 2 団地） | ・転貸後（ | 4 団地） |
|-------|-------|-------|-------|
- (9) 1 団地の面積
- | | | | |
|-------|-------|-------|--------|
| ・転貸前（ | 60 a） | ・転貸後（ | 100 a） |
|-------|-------|-------|--------|
- (10) その他特記事項
()

貯金口座振替依頼書の記入上の注意

公益社団法人 みやぎ農業振興公社

※3枚つづりになっておりますので記入する場合は黒ボールペンで記入してください。

※押印箇所は2カ所×3枚で計6カ所となります。

※3枚目は本人控えとなりますので保管願います。

様式12号-3

③契約者

貯金口座振替依頼書

様式12号-2

②公社

貯金口座振替依頼書

様式12号

①金融機関

貯金口座振替依頼書

農業協同組合

支所 御中
支店

私（契約者）は宮城県農地中間管理機構（公益社団法人みやぎ農業振興公社）に支払う（貸借料）を口座振替によって支払うこととしたので、下記の事項を確約のうえ依頼します。

平成 年 月 日

| | | | | | |
|-----------|-----------------|--------------------------------------|-------------------|--------------------|-----------|
| 取納団体名 | 公益社団法人みやぎ農業振興公社 | | | 太枠内の部分についてご記入ください。 | |
| ① 契約者 | 契約者番号 | | 料金等の種類 | 貸借料 | |
| | 住所 | 〒() TEL() | | | |
| ③ 口座名義 | フリガナ | | ② 契約印 | | |
| | 氏名 | | | | |
| ④ 引落先 | 住所 | 上記の住所と異なるときに記入してください。 〒() TEL() | | | |
| | フリガナ | | ④ 届出印 | | |
| ⑤ 口座 | 氏名 | 上記の氏名と異なるときに記入してください。 | | | |
| | 指定口座 | 農協 | 本所(本店) | 貯金種別 | 1.普通(組合員) |
| | | 金融機関コード | 支所(支店) | 口座番号 | 2.当座 |
| 振替日 | 月 | 日 | (金融機関休業日の場合は翌営業日) | | |

1 私（契約者）が支払うべき料金等について、貯金口座から引落しのうえ、お支払いください。なお、振替日が変更された場合には、変更後の振替日をもって処理されてもさしつかえありません。

2 貯金の引落しにあたっては、当座勘定約定書または貯金規定にかかわらず、小切手の振出または貯金通帳および貯金払戻請求書の提出はいたしません。

3 貯金口座の残高が振替日において振替金額に満たないときは、公社の再指定する日までに入金いたします。

4 この契約は、貴組合が必要と認めた場合には、私に通知することなく解除されても異議はありません。

| | |
|---------|---|
| 金融機関使用欄 | (不備返却時由) 1. 預金取引なし 2. 印鑑相違 3. 記載事項相違 4. その他 [口座名義、預金項目、 口座番号] |
|---------|---|

① 契約者の住所、氏名、フリガナ、電話番号を記入してください。(3枚すべて)

② 契約者の印鑑(認印可)を押してください。(3枚すべて)

③ ①と引落先口座の名義人が異なる場合記入してください。(3枚すべて)

④ 引落先口座の届出印を押してください。(3枚すべて)

⑤ 引落先口座の農協名、支店名を記入してください。(3枚すべて)

⑥ 7桁の口座番号を記入してください。(3枚すべて)

ご記入に際しての注意点

金融機関にお届けの印鑑を2枚目(②金融機関控)に鮮明にご捺印ください。(3枚目にもご捺印ください。)キャッシュカードをご利用の方でも、口座開設時に印鑑を届けた方は、暗証番号でなく必ずお届け印鑑をご捺印ください。(お届けサインの記入は可)

申込をされたお客さまのお名前

現在お住まいのご住所をお間違いなくご記入ください。

金融機関にお届けの名義をご記入ください。ご家族名義の口座でもご利用になれます。(この記入例は、ご家族名義の口座をご利用になる場合の例です。)

口座振替をご利用になる金融機関名・支店名をご記入ください。

口座振替をご利用になる口座番号を右につめてお間違いなくご記入ください。

【裏面「記入例①」をご参照ください】

自動払込みをご利用になるゆうちょ銀行口座の記号・番号をご確認のうえ、お間違いなくご記入ください。**8桁に足りない番号は右につめてご記入ください。最後は必ず「1」になります。**

【裏面「記入例②」をご参照ください】

「金融機関お届け印」欄のご捺印が不鮮明となった場合に「押し直し専用」欄にご捺印ください。

①お客様控

顧客番号 口座番号

申込年月日 年 月 日

市外局番 局番 番号

お名前
お申込み住所
スズキ ヒロシ
〒113-8411 トウキョウト フ ショウクホシコウ
東京 文京 本郷 3-33-5

預金口座振替登録書(集金代行)

収納企業名 三菱UFJニコス株式会社(NICOS) 振替日-払込日 27日もしくは12日(休日の場合はその翌営業日)

私は、三菱UFJニコスから請求された金額を私名義の預金から口座振替により支払うことにしたいので、②金融機関控記載の預金口座振替設定を確約の上依頼します。なお、本書は三菱UFJニコス以外の請求については使用できないものとします。

口座振替のゆうちょ銀行以外の金融機関またはゆうちょ銀行のうちどちらか一つをご指定ください。

お客様へ

- 本件預金口座振替書のご適用上の表示は、三菱UFJニコス、クレジット、キャッシュ等となる場合がありますのでご注意ください。
- お振替内貯のご都合につきましては、お振替内貯へお問い合わせください。
- ご記入は、お振替日・記号の欄に必ずお間違いなくご記入ください。

ゆうちょ銀行
指定口座
記号 番号
1663419870 7654321

金融機関コード

振替日-払込日 27日もしくは12日(休日の場合はその翌営業日)

押し直し専用

②金融機関控

申込年月日 年 月 日

市外局番 局番 番号

お名前
お申込み住所
スズキ ヒロシ
〒113-8411 トウキョウト フ ショウクホシコウ
東京 文京 本郷 3-33-5

預金口座振替登録書(集金代行)

収納企業名 三菱UFJニコス株式会社(NICOS) 振替日-払込日 27日もしくは12日(休日の場合はその翌営業日)

私は、三菱UFJニコスから請求された金額を私名義の預金から口座振替により支払うことにしたいので、①お客様控記載の預金口座振替設定を確約の上依頼します。なお、本書は三菱UFJニコス以外の請求については使用できないものとします。

口座振替のゆうちょ銀行以外の金融機関またはゆうちょ銀行のうちどちらか一つをご指定ください。

お客様へ

- 本件預金口座振替書のご適用上の表示は、三菱UFJニコス、クレジット、キャッシュ等となる場合がありますのでご注意ください。
- お振替内貯のご都合につきましては、お振替内貯へお問い合わせください。
- ご記入は、お振替日・記号の欄に必ずお間違いなくご記入ください。

ゆうちょ銀行
指定口座
記号 番号
1663419870 7654321

金融機関コード

振替日-払込日 27日もしくは12日(休日の場合はその翌営業日)

押し直し専用

様式13号
(要領様式第3号)

市町村への提出日

記載例

平成 年 月 日

宮城県農地中間管理機構
公益社団法人
みやぎ農業振興公社理事長 殿

住所 ○○町●●●● 1234番地

氏名
(法人名・
代表者名)

宮 城 太 郎

宮
城
印

電話番号 (1234) -56-7890

以前提出した借受
希望申込書の市町
村への提出日を記
入願います。

農用地等借受申込取下書

平成○○年○○月○○日付けで提出した農用地等の借受希望申込書については、取り下げたいので、申し出します。